

R6 魚津市のコミュニティ・スクール ~活動紹介~ ①

魚津市では、すべての小中学校に学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールの仕組みを生かした取組みを開始しました。コミュニティ・スクールの導入に際し、多くの方々にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

コミュニティ・スクールの活動について多くの人に知っていただくために、学校運営協議会や地域学校協働活動の様子、学校の取組みなどを紹介していきます。

第1回学校運営協議会 よつば小学校

よつば小学校では、5/27(月)に第1回学校運営協議会が開催されました。開会の挨拶の中で、山瀬 敬 教育長が、コミュニティ・スクールの仕組みを生かした創意ある活動への可能性に触れ、委員の皆様への期待と感謝の意を伝えました。事務局から協議会規則についての説明の後、会長として亀澤俊幸さん(村木地区振興会会长)、副会長には大野聰一さん(大町コミュニティセンター長)が選出されました。



協議では、校長の森田委員より学校運営の基本方針が説明されました。グランドデザインをもとに育てたい子供像や本年度の重点について共通認識を図るとともに、学校の現状と課題について詳細な報告がありました。委員からは、建設的な質問や提案が出され、意見交換後に全会一致で学校運営方針が承認されました。また、運営協議会の年間計画や地域の方に学校を開く機会についての説明もあり、今後もよりよい教育の実現に向けて協議していくことを確認しました。

学校のことを知ってもらいたい

魚津市内すべての小中学校で第1回学校運営協議会が開催されました。各校意識していたことは、「広報=学校のことを知ってもらう」工夫です。

清流小学校や星の杜小学校では、電子黒板を活用して子供たちの様子や学校の取組みを分かりやすく説明していました。道下小学校、経田小学校では、学校のHPをツールとして活用し、広報に努めています。東部中学校では、会議の前に委員の皆さんに授業と休み時間の様子を見ていただく時間を設定していました。また、西部中学校では、チーム担任制についての豊富な資料を提示して詳細な説明がなされていました。

学校では、HPに「コミュニティ・スクール」のコーナーをつくって、発信の準備をしています。上記の「コミュニティ・スクール通信」もよつば小のHPに掲載されています。また、多くの学校では、学校運営協議会と授業参観を組み合わせるなど、積極的に「学校を開く」工夫に取り組む予定です。



【清流小学校 第1回学校運営協議会】